

# 会報

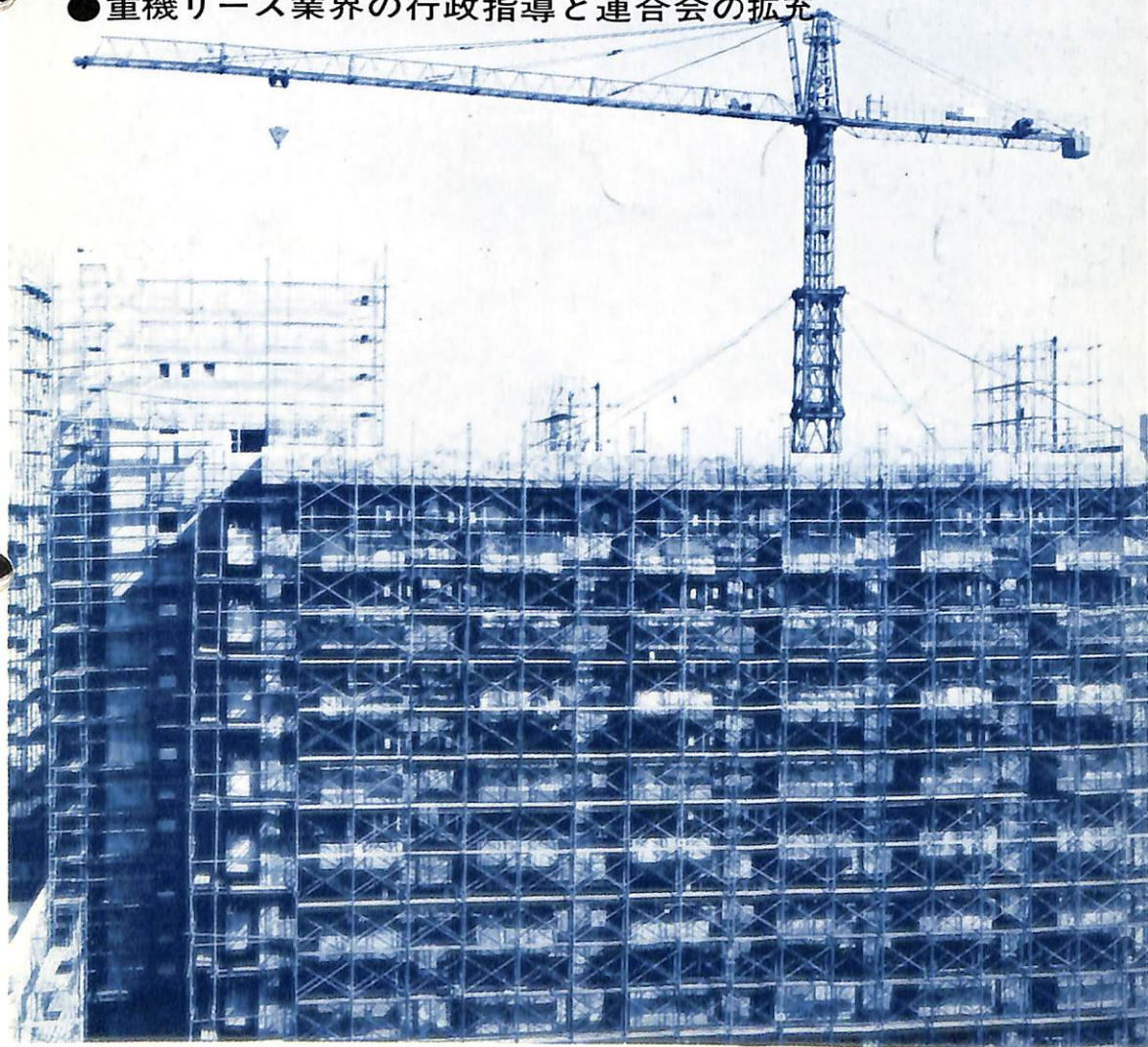


No. 8

'77 新年号

昭和52年度連合会スローガン

- 料金の安定ならびに復元化
- 許可制度採用具申運動の促進
- 重機リース業界の行政指導と連合会の拡充



社団法人 全国建設機械リース業連合会

独自の技術でリードする……

●世界で最も良く **エアマン** ●世界で最も安い

防音型 ポータブルコンプレッサー

○ 20 PS (2.0m<sup>3</sup>/min) ~ 350 ps (34.0m<sup>3</sup>/min)



PDR600S

防音型 ポータブル  
スクリーンコンプレッサー  
**新発売**  
PDS175S(小型)



PDS175S

防音型 ディーゼル発電機

○ 12 KVA ~ 300 KVA



PDG50S



**北越工業株式会社**

本社工場・新潟県西蒲原郡分水町大武新田113-1 TEL 02569(7)3201(大代)  
東京支社及パーツセンター・東京都中野区中野3-34-32 TEL 03(382)1221(大代)  
大阪支社及パーツセンター・大阪府摂津市新在家2-32-13 TEL 06(349)3631(大代)

営業所・札幌/盛岡/仙台/郡山/新潟/宇都宮/高崎/千葉/横浜/松本/静岡  
名古屋/金沢/京都/神戸/高松/広島/岡山/福岡/大分/鹿児島/沖縄  
その他出張所・釧路・青森・水戸・大宮・甲府・津・和歌山・松江・高知・松山・熊本・宮崎・長崎

# 会報

◎ 77 新年号

社団法人全国建設機械リース業連合会

## 目次

〔年頭所感〕	建設省大臣官房建設機械課長	桑垣悦夫……………(2)
	全国建設機械リース業連合会会長	山内鹿藏……………(3)
	全国建設機械リース業連合会副会長	中村憲……………(4)
	全国建設機械リース業連合会副会長	志茂坂敏……………(5)

■ 海外進出の夜明け前……………	中部重機業協議会会長	宮野正三……………(6)
■ 東北の昨今……………	宮城県建設機械リース業協会副会長	石井嘉一……………(7)

◎ 建設機械リース業		
その問題点とメリット……………	全国建設機械リース業連合会監事	志茂法人……………(8)

■ 建設業と意見を交換……………	中部建設機械リース業協会……………	(10)
■ 不況対策総決起大会開く……………	九州建設機械リース業協会……………	(11)

◇ 新規加盟ごあいさつ……………	福井県建設機械リース協同組合理事長・松田確太郎……………	(12)
◇ 入会ご案内……………		(13)
■ 主要行事一覧……………		(14)

### 「定」

1. 賃貸期間は晴雨に拘らず貸出日より返納日までの計算とし、ご使用料は原則として前金にて申し受けます。
1. 受渡しは店頭にて営業時間内をお願いします。
1. 紛失または、破損その他による損害はご弁償願います。

社団法人 全国建設機械リース業連合会



## 年頭所感

建設省大臣官房建設機械課  
課長 桑垣悦夫



昭和52年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新たな年を迎えることとなりましたが、昭和52年においては、新内閣により道路、住宅、昭和51年度予算の補正、下水道などの公共事業関連を重点とする昭和52年度の予算編成などにより、景気回復への見通しはあるものの、わが国の経済は、過去の高度成長の時代から安定成長の時代に転換し、長期的に低成長の基調が続くものと考えられます。

### 業界の健全な発展を祈念

近年の日本経済の環境が一変した現在、社団法人全国建設機械リース業連合会の皆様方がどう対応していくかということは、なかなか難しいことでしょう。現在のリース業の経営は非常に困難ですが、時代のすう勢として今後も徐々に成長してゆくことでしょう。

昭和52年においても、リース業の各位がさらに協力し、企業経営の健全化、合理化等の基本

さきに、建設省で実施した建設機械賃貸業の実態調査結果をみますと、建設業との取引が圧倒的であり、経営面では規模的には大きくないが比較的堅実なものとなっております。

反面、賃貸業の専門度を見ますと、それは僅少であり、大部分が他業種との兼業となっております。この調査に応じた優良な企業の実態をみてもお判りいただけるように、建設機械リース業を専門として経営していくことが、いかに安易でないかという実態でございます。

的問題について一步一步改善され、よりよい方向に進んでいかれますことを希望します。

建設機械リース業は、建設事業の増大に伴い建設業の重要関連産業として着々と発展した業界であり、建設事業に大きく影響を受けやすい業務と思いますが、会員各位の一層の努力により、業界の健全な発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

## 年頭所感

(社)全国建設機械リース業連合会  
会長 山内鹿蔵



昭和52年の新春を迎えるに当たり、業界の足跡を顧りみて思い起すことは、高度成長時代から急転直下低経済マイナス成長への転落した49年、50年と業界史上思いもよらぬ大変革の衝撃で厳しい長い不況トンネルの時代であります。

その後、昨51年は緩やかに不況回復に向いながらも依然として景気は停滞足踏み状態のまま遂に越年。今年はどうのような経済情勢に立ち向うことになるのか。的確な決断と覚悟と信念をもって、業界会員の諸賢と考えていきたい。

旧ろう、衆議院議員解散による結果はご承知の通り自民・共産の敗北と中道政党的躍進は現在の国民の本当の声なのであろうか。今後の経済対策が多党化政策による理想的な日本国家の完璧な確立につながる結果が得られることを大いに期待したい。

私どもリース・レンタル・チャーターの業界

### 的確な決断と覚悟と信念

さて連合会の拡充についてよく出る話ですが、協会、協組、連合会はどのようなメリットがあるのか……。入会すれば即座には効果が出るものではありません。知らず知らずのうちに獲得する団体活動の恩恵に浴する利得は既にそれぞれ受けておられるはずであります。

申すまでもなく、協会、連合会が全ての会議を通じて情報の交換、遊休機械の交流、リース基準料金の交流、リース基準料金の原価算定による研究等は、その関連のある各関係諸官庁から適切にご指導をいただいております、業界基盤の確立、地位向上に多大の成果を納め会員一社一

も基幹産業たる建設事業の後退に伴い、著しい需給のアンバランスから、はなはだしい過当競争を惹起し、原材料、諸物価、人件費、公共料金の上昇との板ばさみに直面全国各地域において犠牲、脱落者を出す状態にあり、新年度の経済見通しによっては不況耐乏克服に乗り切れない危具感さえ覚える現況であります。

こうしたことから従来実施してきた体質改善地位の確立の他に抜本的・効率的な研究協議の積重ねと全国業界の一致団結の強化により、さらに一層努力を傾注する年を迎えたといえます。

「困難を避けるな難関は汝のチャンスである」という諺があります。今やリース業界将来の発展の固い基盤を整える好機であります。連合会を旗印の灯台を頼りに幾多の暗礁を努力傾注により操作回避すべきであると思えます。

社の繁栄に繋っている事実を再認識の上アウトサイダーの誘導を特に期待いたします。

終りに臨み、この不況の長期化に対処し、下記スローガン3項目を掲げたい。

- 1.リース料金のボーダーラインを再検討し、自覚と経営モラルの完全順守および協議と調整
- 1.建設省を主管として業種指定の許認可の具申運動と企業資格に関する規制基準の専門的研究
- 1.建設省指導に基づくアウトサイダーの実態把握と連合会の拡充。



## 年頭所感



(社)全国建設機械リース業連合会  
副会長 中村 憲

昭和52年元旦を迎え、建設産業各界に新年のお祝詞を申し上げます。

かえりみますと、昨年は飛竜のごとく不況の波を蹴って天に昇るように景気が好転することを期待したにも拘らず、相次ぐ悲観材料が台頭し、加えて政界におけるロッキード事件等で、社会経済の推移は各業界とも、特に建設関連産業は塗炭の苦しみを余儀なくされて年を越してしまったようであります。

そして新しく選ばれた国会議員の勢力範囲ではこれからのわれわれ業界におよぼす影響は、さらに厳しさが予測されますようで一刻の油断も禁物と言わねばなりません。

今年縁起の良い巳年と言いますが、弱り切った体力で果たしてかま首を持ち上げる程度のことしか好転しないのか、あるいは何かの機運で勢いを盛り上げ已が育って、竜に転ずることを期待してよいのか、現状では見当もつきません。

しかし、いかに不況から脱却への期日を要すると言えども、建設関連事業が無くなるわけで

### 自らの企業を守るこそ社会貢献

このような情勢で果して企業が成り立っていくのか、尽きるところは社会に迷惑をかける倒産に至る以外にないと思います。

当協会としては、東京方面より六郷の橋を渡ってまで、過当サービスをしてもらいたくないと申し上げたい。そして自由競争も適度を過ぎると、互いに足を引っ張り合い、積算資料単価表もあって無きがごときとなり、法人組織の中であってどうしてお互いの企業の身が守られるかということなのです。

もなく、そのことに希望を持ち少ないながらも今後もそれを大切にして企業に連結させて守っていかねばならぬと思われまます。

それにはもう一度、物不足時代の初心に還り基礎固めから見直して、合理制が経済的で社会情勢に対応しているかということで対処していく策を練らねばならぬかと考えております。そして、現況に即した地位の向上を図るには一匹狼的な一人よがりがいかに過当競争を激化させるかを念頭におき、われわれ中小の企業を守る団体を主軸として、相互理解、共存共栄の実を上げ、已年にちなんで利益を巻込んで力を貯え飛竜に変身する時のために滴を持す心構えでいかねばならぬと存じております。

特に競合圏境、たとえば首都圏、近畿圏、中部圏といった圏内の境界での競合が余りにも激しいのが実態ではないかと思えます。横浜を例にあげれば、横浜駅東口、あるいは高速道路等の現場では大型機種が林立し、見た目では非常に景気のよいようにみられますが、中味は地元業界ではとても手も足も出ません

結論的には、役所の単価も下って、自らは企業の手や足を喰うことになり、痛くないのかと思えますが、こうしたことは去年で打切って、そして今年公共料金も高騰したのに次いで諸々の物価高が目自押しの兆候下であって種を切らさず、自らの企業を守るこそ社会貢献になることをお互いに自覚して、業務を大切に健康に留意し、手をたずさえて午(うま)酒が交わされる年でありますよう祈って年頭の挨拶といたします。

## 年頭所感



(社)全国建設機械リース業連合会  
副会長 志茂坂 敏

昭和52年の新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は永らく続いた総需要抑制を払いのけるごとく政府が唱えた景気刺激策も、昇り竜のごとくタツ年にかけて期待も空しく、業況低迷の状態を越年を余儀なくされました。

オイル・ショック以来、長期にわたる不況により、わが国は未曾有の経済危機に直面しております。われわれ建設機械リース・レンタル業界も例外ではなく、とりわけ建設関連業界は景気の波を敏感に直接肌にもれる業界であり、総需要抑制の中で全くの苦境に立たされています。

昭和52年度は、国政も新内閣のスタートによ

### 健全発展へまい進する時

このような情勢の中で、連合会の存在意義とその役割りと責任はますます重大なものとなってまいりました。今後はさらに大きな視野とち密な行動とによって出来得る限りの問題解決への態勢づくりが重要視されてくるものと思われまます。

大阪にあっては、大阪建設機械リース協同組

り多少の違いはあるにせよ景気回復面には余り期待は持てそうにはないと思われ、業況的には試練の年になると覚悟しなければならないであります。

このような見通しの中でわれわれは、従来にも増して企業努力に徹するとともに、一致団結して共存共栄を図らねばならないと思われまます。

不況がトグロを巻く情勢の中で、いたずらに過当競争を続けていては破局を招くだけです。

いまこそ原点にかえり、現在の状態を冷静に見つめて、われわれ企業の歩むべき方向を的確に判断し、健全発展にまい進する時ではないかと思ひます。

合も創立以来、本年で満20周年を迎えることになり、これを機に従来にも増して連合会との連繫を強めるとともに、組合組織・運営を強化充実し、業界の発展に取り組む所存でありますので各位のご理解と絶大なるご支援をお願い申し上げます。



# 『海外進出の夜明け前』



中部重機業協議会  
会長 宮野正三

全国建設機械リース業連合会が先般行った東南アジア・リース業界視察を機に海外進出の声が盛り上がり、この結果同視察メンバーを中心として「全建連東南アジア・リースカンパニー」を発足させ、本格的に取り組むことになったことは連合会会報等でご承知のとおりです。

狭い島国の中でひしめき合い、噛み合っている日本。そして政治は大企業のためにだけある資本主義から、また現下悲境のどん底にある多

くの中小企業を救済したい一念から、この混迷する業界に一条の光明になったらと、東南アジアの広大な天地へ進出して企業の発展を計り、会員相互の共存共栄と併せて外資獲得の一石二鳥を狙ったのが今回の大方針であり、悲願でもあります。

したがって、この企画は現中小企業のため、絶対やらなくてはならない重大天命であるとまで痛感する次第です。

## 今春具体化めざす

もっか具体的には急ぎとりあえず現地の最も信頼することのできる相談役（重役または社員になってもらってもよい）と、機械展示場ならびに借オフィスの物色を重点的に調査を進めています。これらを確認次第、新春早々にも出資された会員一同で現地へ出向し再確認をとり、4月ごろ仮オープンしたい。以上がもっかの構想であります。

しかしながら、これは私ども一部の者だけの問題ではなく、皆さんの大きなご協力があって初めて成功することであり、是非これに関する有力な情報をご提供いただけるようお願い申し上げます。

脱日本を計るからには、異境にあって惨めな醜態を絶対さらしたくない。石にかじりついても成功したいものである

# 『東北の昨今』

宮城県建設機械リース業協会  
副会長 石井嘉一

東北縦貫道工事もいよいよ仙台を北上して、12月9日に仙台～右川間が開通の運びとなりました。東北新幹線工事も予算の関係で一時、中断されていたが最近ようやく継続工事が動き出したようです。

● 去年は不況により従来より業界の需要も少く加えて冷害による凶作で建設工事にまで影響をおよぼし、工事の進行もはかばかしくなく、この厳冬を目前にして、より厳しい冬期をわれわれは覚悟しなければなりません。

先日秋田県の横手ではすでに30センチの積雪

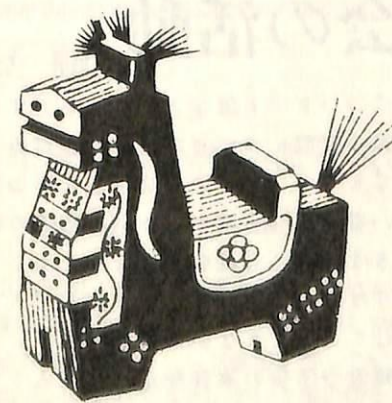
## 厳しい冬期を覚悟

さて衆議員選挙も終り、われわれの多くが住む宮城一区では三塚博先生がめでたく当選されました。三塚先生は「全建リース連」においても顧問をお願いしており、当協会の社団法人化には多大の尽力を賜った恩人でもあります。宮城県建設機械リース業協会もこれらのことを踏まえて先生の選挙戦には組織を挙げて応援した

が報じられました。雪のめずらしい人々にとっては、雪は心を“ときめかせる”ものですが、雪の中に暮すものにとっては、いまだにそれは日常生活に重くのしかかる枷であります。

幸い私共の本拠である仙台には「根雪」はなく、雪のために生活の障害になることは少ないが先日の大火により多くを焼失した酒田市の人々にとっては今年の冬はさらに苦しいものでありましよう。われわれもいつかは建機の業者として、雪を克服して雪の多い国々の人々の雪に対する心の重石を少しでも解放したいものです。

私も阿部会長と同行して数回仕事の時間を削って先生の会合にも出席したが、先生の政治思想には共感するものが多くあった。選挙の際に先生が約束されたように協会の今後の充実のためにさらにご指導とご助力を賜るよう会員一同に代ってお願いし、東北支部だよりといたします。



建設機械、産業機械

販売、リース・レンタル、修理、据付、輸出

大和機工株式会社

代表取締役 坂井 熙

名古屋市東区中村区広小路西通3-9(信泉ビル)

☎ 052 (582) 5131(代)



# 建設機械リース業 その問題点とメリット

監事 志茂法人



明日のわれわれ業界を考える、といった観点から、リース業の基本的な方向といったものについて提起してみました。

(社)全国建設機械リース業連合会は昭和49年10月18日建設大臣より許可を受け設立をいたしました。しかしながら分類業種は「サービス業」と指定されているのです。このため、今日正体不明の産業であると言わなければならないのです。

ここでいま一度われわれリース産業の位置付けを説明しますと、国が決めた日本標準産業分類というのがあります。それは通商産業省の所管になっております。そして「サービス業」の中の細分数＝総合リースのうちの第三番目に、われわれの業種即ち第7422建設機械器具賃貸業として改定記入してあるのです。

われわれは、建設の機械化の分野において、その存在と発展のために限りない努力によって、

建設産業の原動力となり、重要な役割を果たしているにもかかわらず、いろいろな基準で評価されてきていますし、また様々な不合理な点について、今更数え上げてみてもきりが無いといえるのです。

建設大臣官房建設機械課昭和50年賃貸業の実態調査によりますと、われわれリース業は、圧倒的に兼業者が多いことが報告されています。そして専業者は20%にも満たないとしており、兼業者の半数が機械卸売業、建設業、運送業、修理業と報告書は解析しています。

ではどうなるのか、前述のように昭和47年4月1日通産省で、業種分類の改定をしてもらったのでありますが、兼業者の多いことは決してふさわしいものではないといわなければならないのです。何故ならば、われわれは建設産業の各種機械のリースを担当して供給しているのですから、あくまでもリース業の分野にと

## 責任のある連合会の活動

どまるわけではなければならないと考えられるからです。しかしながら兼業者といえども、建設関連業であることには間違いなく、これを否定する理由はないこともたしかです。

中小企業の定義によりますと「サービス業」は、資本金1,000万円、従業員50人以下となっております。建設省機械課報告の解析の中の資本金規模別調査結果には①資本金1,000万未満が60%②同2,000万未満が20%③同5,000万未満が20%となっております。われわれは「サービ

ス業」にいつまでも限定されているとすれば、経済政策の変動に合わせて近代化が進み、それにつれてヤード、あるいは構造装置等の拡大によって、効果的な活用や、また供給力の体制が上ってきますと、もはや枠からハミ出てきます。そうすると、このままでは決して大きな飛躍を望むことができないのであります。

では建設省所管の業種指定の仲間入りをした時、一体何を意味するのか、と申しますと紙面の都合もあり簡略説明いたします。

- ①労働保険の適用率が、軽作業の場合の料率、運送業、修理業等の料率が違ってきます。変化がおきるのです。リース業が、各基準局ごとに様々な認定を受け統一出来ないのも起因ですが、当然受けなければならない恩典が要求できるのです。
- ②銀行の扱い方に融資序列が違ってきます。融資上の利点が一段と拡大されてくるわけです。また建設振興基金の活用とか、近代化促進法による指定の方向へ目指すこともでき、さらに現在審議中の中小企業分野調整法の制度もできれば、業界独自の企業発展の方途が得られるようになります。
- ③リース業は機械を所有して、ユーザーに供給するだけ、と一般的に私考されがちであります。業界所有機種を問わず点検整備、補修加工、運送等によって、構造装置、各種機械の修理点検用試験機器装置の必要等で、経営システムの近代化、省力化の方向に年々たどりつつある感が強まっていることに注目すべきでありまして、そのため償却費、改善資金等、一步一步進んでいくことができるのです。
- ④賃貸価格については、原価割れの商取引はできませんし、料金の月決契約とでもいいますか非現代的な取引に対しては、どうあるべきか、という点にも深く関係してくるのです。

連合会発行の原価計算算定要綱の作成も、われわれ経営の本質に迫る健全化の改善政策の一つで重要なことでありまして、こうした点において政策作りを進めながら、指導料金、さらに認定、公定というように流通全体が近代化してくることができるのです。

ここにわれわれは法人になっている、社会性のある団体である。依存度の大きくなった責任のある連合会の活動を何よりも重視し、産業分類の移管の変更を宿願として希望している訳です。

そのためにどのような配慮をし、決定をしたらよいかといえますと、まず連合会は、指針と進路を確定して、基盤を固め、活動力の強化を計り、問題打開の意欲を集中しなければならないのです。一方われわれのご懇意を願っている先輩、また諸先生方に政治上の方針、手段等のご意見を承りながら、かなりの熱意と努力をかさねなければならないのです。また扱い官庁窓口よりのアドバイスを求めるための理論武装もしなければならないのです。

というように具体的な方向を検討するわれわれ側の受け皿としての組織なりを作って、意思統一できたものから順次具体化してゆくことで、法制上の地位を確立し、建設省関係に要求を出してゆく方針を打出してゆき、いづれ業界の認、許可制の問題に発展してゆくことを望むものであります。

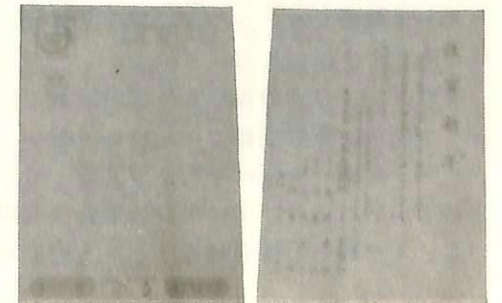
松栄重機(株)社長

## 話題

### お年玉年賀ハガキに当選(2等)

——宮城県リース協会——

昭和52年の「お年玉年賀ハガキ」に日本重機械リース業協会が宮城県建設機械リース業協会に出した年賀ハガキが「2等」に当選、ちょっとした話題となっている。このお年玉年賀ハガキ、当選してもせいぜい5等の切手シート程度と言われるほど当選確率は低いとあって、宮城県リース協会では阿部会長はじめとして、今年は何やら縁起が良いと喜んでいる。





## 《中部支部》

# 建設業と意見を交換

中部建設機械リース業協会は、12月6日午前10時から愛知県建設業協会会議室で「建設機械レンタル・リースに関して」建設業と意見を交換した。

当日は建設業側から15名、リース業側から坂井会長ほか6名が出席、建設業側・山田建築委員長、リース業側・坂井会長からそれぞれあいさつがあったあと質疑応答に入った。

**建設業側** 協会で単価を定めているようだがその点伺いたい。

**リース業側** 全建連で価格はどの程度が適正であるかということが問題になっている。オイルショック以来、稼働率の問題、機械点検整備もあり価格については建設省から指導を受けているものであるが、われわれのレベルアップ技術の向上から今後は建設関連業種に認定されることを促進し、また労働安全衛生規則に基づくわれわれの義務も一段と自覚して料金問題を検討している。

**建設業側** 点検整備のシールを貼るとか何か考えているか。

**リース業側** シールについては全建連が近く統一実施する運びになっている。

**建設業側** 月刊の積算書に掲載されているレンタル価格は実勢価格とに差はあるか。

**リース業側** 実情はそれより下回っている。1日とか半日については出荷の都合で上回っている。1日利用の場合は赤字となるのでレンタ

ル料は1日単価に出庫料を定めていく料金体系としたい。

**建設業側** ゼネコンとしては供与日数で計算の社内機械もある公害防止に重点の発電機、コンプレッサーなど購入できないのでレンタルは消音、低騒音の機械は20%~30%アップされると困る。

**リース業側** 建設省に対し1日、週、月以上の3段階にて料金を計算するよう要望したい。

**建設業側** 高度成長時代に購入した機械を使用しているが、これも続かないので大きなものはリースのみなさんで準備していただきたい。

**リース業側** 公害防止、防音について先にも話があったが、防音型や振動型については修繕料が高いので使用上の注意事項を守っていただくようご指導をお願いし、防音関係についてはとにかくトラブルがあるので取扱いについては充分注意していただきたい。

**建設業側** 現場での修理費はどうか。

**リース業側** 取引関係によってケースバイケースで考える。

**建設業側** 修繕費が高いと思うが、次回までに検討していただきたい。

**リース業側** 工事現場での進行もあるので、全建連では初歩的な取扱い方法を機械に貼布しトラブルをなくし、コストアップしないよう近く実施する。

## 《九州支部》

# 『不況対策総決起大会』開く

## 適正価格の完全実施などを決議

九州支部では12月17日午後3時から福岡市中央区の割烹車屋に各社代表が集まり打続く不況と混迷を打開するべく、「不況対策総決起大会」を開きました。

大会では林田支部長が「不況と現実の事態を直視して、団結と協調で苦境を打破しなければならない。全九州リース業界が一致協調して適正価格の再確認と確保を推進しよう」と力強くあいさつ。このあと矢野議長を選出して仮設、重機、軽機ほか6部門別の部会の活動を報告。この中で、「原価計算に至るまでの細かなデータを持ち寄って会合を重ねること数回、地域格差もあることながらユーザーに対する適正標準価格の実施で業界の意向を幅広く伝え浸透させていくことを方針として活動を続ける」(重機部会)

「労務費高騰、機械単価の高騰などもあるがユーザー中心の考え方に基いて各品目について単価を洗い直し、現実の単価による取引を続けなければならない」(仮設材部会)、「軽機に関する新リース価格の実施を早急に具体化し実施したい」(軽機部会)などの考えが示されました。

この結果、「企業が食える最低料金」を設定し、これにもとづく適正料金の確保、即ち最低料金以上の適正単価の完全実施を2月1日から実施することを決定したほか、適正料金実行委員会を結成すること、合同部会の結成などを確認しました。

なお、大会決議趣旨はつぎのとおりです。

「全国建設機械リース業連合会九州支部は今、混迷な政局の早急な安定と、公共工事の円滑な発注と推進を願い、また建設業界の発展と建機リース業界が一体となってこの苦境を打開するため、本大会をもって内、外部に対し次の事項を改めて確認し事態に対処し、その実現を期す



るものである」

①われわれ公共工事に依存する業界が一体となって苦境打開にあたり協調融和を貫く②低リース、レンタル料金による高度の機械の提供③ユーザー本位による取引形態の促進とサービスの向上④最低リース価格とこれに基づく適正価格の完全実施。



## 新規加盟ごあいさつ

福井県建設機械リース協同組合  
理事長 松田 確太郎



明けましておめでとうございます。  
福井県にも建設機械リース業者が最近特に増加し、経済情勢の不況と共に、リース料金のダンピング等の問題で対策を考えていた折、石川県リース協会の役員の方々のご熱心な、アドバイスを受け、福井県下の建設機械リース業界全員のご理解とご協力により、昨年7月福井県建設業界発展のため努力する覚悟  
昨年ただちに全国建設機械リース業連合会に加入を承認され、発足できましたことは私のもっとも慶びとするところであります。  
連合会発足以来、活発な運営をされている現状を見るにつけ関係各位のご努力に対し深く敬意を表する次第であります。

設機械リース協同組合の設立の運びとなり、出資金払込みも完了したことは業界発展のため誠に慶びに堪えない次第であります。  
設立までご努力頂いた石川県建設機械リース協会の役員方々に深く感謝申し上げますと共に県内組合員各位の深いご理解とご協力に対し、深謝申し上げます。  
現下のわが国の経済情勢に鑑み、今後協力一致業界発展のため努力する覚悟であります。  
先輩各位の一層のご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げます。  
今後益々業界の発展と会員諸賢のご健勝をお祈り申し上げ私のご挨拶といたします。

## 謹賀新年

建設機械総合商社

湯浅金物株式会社  
産業機械部

東京都中央区日本橋大伝馬町3丁目2の10  
03 (665) 6 5 7 1

## 同業者各位

## 入会ご案内

ご承知の通り、世界経済はいまや重大なる危機に直面し混迷の中にあると申し上げても過言ではありません。わが国もその例外ではなく、総需要抑制策の堅持および金融引締めにより、わが国基幹産業である建設業界も、みなさまご承知の通り、工事量の激減と金融難のため戦後最大の危機に直面しているのが現状であります。  
政府も不況打開のためあらゆる面から景気浮揚に最善策を講じられておりますが、依然としてわが国経済は「なべ底」を低迷していることはご存知の通りであります。  
しかしながらこの不況下にありまして独自経営に当られるのはなかなか困難なことで、われわれ業界におきましてはリース、レンタルの安定料金の確保が最優先であります。この際広く同業者が手を取り合い協力し、ユーザーに対する団体交渉等により不況下の安定料金維持も可能であり、業界の経営も安定し、将来に向けて明るい自立経営が実るものと信じてやまないも

のであります。  
政府も公共投資等あらゆる手段を取られておりますが、未だ開花されたとは言えない現状であります。しかしながらやや明るい見透しが感ぜられるとは申せ、われわれ業界は中、小零細企業であり現下の不況に対しては自己防衛に必死の努力を続けておりますが、なお死活断崖に立たされているのが現状であります。  
われわれ中、小零細企業でありますリース、レンタル業者は、当連合会のさん下協会に20団体650余の会社加盟し、一致団結して安定料金の確保を最大主眼として努力いたし、リースレンタル業界の今日の地歩を確立し将来ますます一致団結し業界の発展を期することをお願いいたしております次第であります。  
※当連合会の趣旨をご賢察の上、ご賛同をいただき、それぞれの地区協会、組合にご加盟いただきたくお願い申し上げます。

## ご寄贈

全建リース連と  
郷土民芸  
(第3回)



連合会本部会議室に飾り付しています。

「備前焼」日幡光顕入作(日本工芸会正会員)  
中国建設機械リース業協会



## 主要行事一覧

〈昭和51年7月9日～11月22日〉

### 重機部会

51年7月9日 本部会議室。PM1時50分～  
出席 宮野部会長ほか13名。

#### 〔議案〕

- ①建設省行政指導に伴い全国各地の重機部門交流と拡充策について
- ②リース・チャーター料金の適正安定を計るための具体策について
- ③許可制度採用具申に関し、あらゆる調査事項協力の件
- ④その他

◇ ◇

51年9月17日 本部会議室。PM2時～  
出席 宮野部会長ほか17名。

#### 〔議案〕

- ①重機業者の統一強化を計るための施策について
- ②重機の交流融通を計るためにはどうすればいいか
- ③情報交換の強化と推進方策

### 合同委員会

51年10月4日 本部会議室。PM1時30分～  
出席 23名。

#### 〔議案〕

- ①東南アジア業界視察報告
- ②カナダ(CRA)業界研修報告
- ③全国重機リース・チャーター業者の調査と拡

充

- ④各地区不況対策会議の実施状況
- ①最低料金実践について②短期保障、日曜全休普及の件(理事会理事)③大手企業リース業界進出阻止に関する件
- ⑤理事会開催議題提案の件  
本合同委員会で決定した件を提案
- ⑥建設省機械損料打合せ会経過報告

### 理事会

51年10月26日 東山温泉・新瀧旅館

出席 26名。

司会 木村勝衛氏(福島県建設機械仮設リース業協会)

#### 〔議案〕

- ①福井県建設機械リース業協会の加盟承認について(万場一致で承認)
- ②東南アジア業界視察に伴う進出計画について  
宮野正三、西尾晃両氏から全建連メンバーによる海外リース会社設立計画書について説明があり、準備委員会を設置して検討することです承。
- ③短期保障(保証、補償)、日曜全休普及について。  
三瓶理事より、短期保証については東京協会において不況対策協議会で問題となり取り上げてきている。東京協会においてはこれにより3日保証を1月1日から完全実施するが、また日曜全休についても完全実施する方針を打ち出していると説明。審議の結果、3日保証について

## 主要行事一覧

理事会



### 企画委員会

51年11月9日 本部会議室。AM10時45分～  
出席 中村委員長ほか8名。

#### 〔議案〕

- ①全国統一的「ネクタイ」作製の件
- ②新「定」の作成について  
1ページ参照のとおり決定。
- ③シールの作製について
- ④未加入業者に対する加入案内書(案)について

### 調査委員会

51年11月22日 本部会議室。PM1時30分～

#### 〔議案〕

△主要リース機械の点検および取扱い説明書の作成について

同件については第7回理事会で調査委員会に審議が付託されたもの。この結果、作成案審議の過程において、まず地区協会の実態について試案(現行資料を含む)の調査提出を要請(12月25日必着)した上で、問題点を掌握し、どの程度にまとめるべきか検討を加えていくことになった。

### 事務局長会議

51年11月20日 本部会議室。PM2時～

は新しい「定」に入れることで了承。日曜全休については結論が出なかった。

- ④建設省機械損料打合せ会経過について
- ⑤全国統一的「ネクタイ」作成の件  
企画委員会に委任し、次回理事会に提出することになった。
- ⑥全国会員名簿の作成について  
志茂坂副会長より、主たる扱い機種(5機種程度)を記入した名簿を企画しているとの説明あり、広報委員に一任。
- ⑦新しい「定」について  
現在に適合したものを企画委員会に一任して作成することになった。
- ⑧未加入業者に対する加入案内書案について
- ⑨主要リース機械の取扱い説明書の作成について

取扱い不徹底のためか、こわされる場合がある。全国的に取扱い説明を作成し、リースの際配布するようにしてはどうかとの意見があり、調査委員会で検討することとなった。

- ⑩リース料金値上げについて  
吉川理事より、日本海側は機械のいたみがひどく6カ月は雪で使えない。このため標準より2割アップしてほしい、との意見があり、52年度から機械損料には豪雪地帯は20%程度アップを建設省に上申していくことになった。
- ⑪第8回理事会開催地区および月日について  
中部協会の担当により3月8、9日に決定した。
- ⑫シールの貼布について  
企画委員会で検討する。



## 主要行事一覧

出席 13名。

### 〔議案〕

①事務局長会議は将来どのような運営をするべきか。

東京、神奈川、中部、大阪と、各委員長の所属する4地区の持ち回りで開くことに決定。

②その他。

### その他

▽8月22日～27日＝東南アジア・リース業界視

察見学会開催

▽9月21日～9月30日＝秋の交通安全運動（全国）実施に協力

▽地区別会員数（構成員）およびアウトサイダー数調査

▽9月22日＝建設省の機械経費に関する打合せ会議に山内会長、後藤理事が出席して説明

▽オペレーターの賃金調査

▽仮設機材保有調査

▽52年度機種別保有台数調査

▽その他省略

## 何んでも貸します

足場丸太・足場板・ビテ足場・ローリングタワー

サポート・鋼管パイプ・シート・ネット・組立ハウス

クラー・机等事務所用品一式・各種機械

## 近藤産興株式会社

〒457 名古屋市南区大同町2丁目3番地  
電話 052(611)5561番（代表）

## 謹賀新年

50音順

### 建設機械一般

## 株式会社 オマタ土鋳機商会

社長 小俣 実

〒150 東京都渋谷区東2-29-3

☎ 03(400)2591(代)

各種

フォークリフト・ショベルローダ  
貸貸・販売・修理

## 関東フォークリフトサービス株式会社

社長 松尾 茂

〒135 東京都江東区毛利2-2-8

☎ 03(633)0151(代)

### 建設機械一般及び仮設機材

## 小松物産リース株式会社

社長 小松 一平

〒121 東京都足立区西保木間1-14-8

☎ 03(884)1066(代)

### 水中ポンプ一式 電気機械一般

## 広陽電機株式会社

社長 力 万利雄

〒121 東京都足立区西保木間1-14-9

☎ 03(884)2374(代)

ベルトコンベア製造・リース専門  
土木建設用及び平型（フラット）

## 三明興業株式会社

社長 山内 鹿蔵

〒150 東京都渋谷区恵比寿南2-20-14

☎ 03(711)5471(代)

### 建設機械一般

## 三瓶重機車輛株式会社

社長 三瓶 徳司

〒175 東京都板橋区新河岸2-9-5

☎ 03(938)7200(代)



謹賀新年

50音順

建設機械一般

三和リース株式会社

社長 西垣 勝行

〒123 東京都足立区鹿浜2-25-18

☎ 03 (897) 7766 (代)

土木建設機械総合リース  
及び推進工用機械器具  
製作、リース

新川工業株式会社

社長 新川 大吉

〒132 営業本部 東京都江戸川区宇喜田219

☎ 03 (687) 1641 (代)

建設機械一般

株式会社城南建材社

社長 小林 鈴夫

〒157 東京都世田谷区砧公園2-3

☎ 03 (700) 9794 (代)

パイプロ・発電機  
コンプレッサー・水中ポンプ

新電気株式会社

社長 小沼 光雄

〒132 東京都江戸川区南船堀町7880

☎ 03 (687) 1411 (代)

建設機械一般

大正建機株式会社

社長 西野 正

〒144 東京都大田区多摩川2-15-4

☎ 03 (759) 8281 (代)

建設機械一般

大建機械株式会社

社長 大坪 安治

〒121 東京都足立区入谷町1683

☎ 03 (897) 7301 (代)

謹賀新年

50音順

建設機械賃貸・製作・販売・修理

株式会社 日邦

社長 中村 勝彦

〒110 東京都台東区上野7-11-7

(川村ビル)

☎ 03 (843) 3856 (代)

営業所 名古屋、大阪、千葉

建設機械一般

日本リース工業株式会社

社長 手塚 定夫

〒160 東京都新宿区番衆町36

☎ 03 (351) 7181 (代)

土木建設機械総合リース

双葉リース株式会社

社長 福山 勝

〒133 東京都江戸川区南篠崎4-284-1

☎ 03 (679) 1236 (代)

シートパイル・レール・架設材

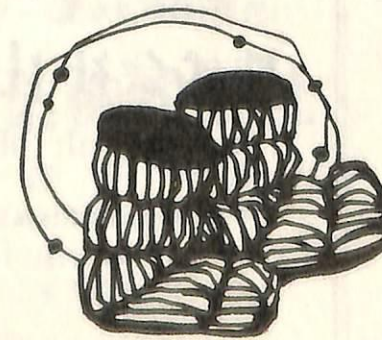
株式会社 柳沢商店

社長 柳沢 彰

〒104 東京都中央区勝どき3-5-6

シヤンボール築地204

☎ 03 (531) 8591 (代)





建設機械賃貸・修理・販売

大塚機械株式会社

代表取締役 大塚 喜一

〒220 横浜市西区平沼1丁目21番4号  
☎ 045 (323) 2221 (代)

神奈川県建設機械リース業協会理事

建設機械賃貸・修理・販売

木立機材工業株式会社

代表取締役 木立 将量

〒221 横浜市神奈川区綿花町1丁目4番4号  
☎ 045 (461) 1481 (代)

神奈川県建設機械リース業協会副会長

建設機械賃貸・修理・販売

常盤工業株式会社

代表取締役 源 藤作

〒232 横浜市中区かもめ町22号  
☎ 045 (622) 8871 (代)

神奈川県建設機械リース業協会理事

建設機械総合リース・レンタル業

株式会社 中村商店

取締役社長 中村 憲

〒220 横浜市中区かもめ町2番23号  
☎ 045 (321) 1641 (代)

神奈川県建設機械リース業協会会長

建設機械賃貸・修理・販売

有限会社 松屋機械工業

代表取締役 谷津倉 保

〒250 神奈川県小田原市成田808番1号  
☎ 0465 (36) 5115 (代)

神奈川県建設機械リース業協会理事

建設機械販売・賃貸

株式会社 山敬商会

代表取締役 山田 敬太郎

〒236 横浜市金沢区鳥浜3丁目7番地  
☎ 045 (775) 1111 (代)

神奈川県建設機械リース業協会副会長

建設機械と  
コンプレッサー・サンドブラストの  
販売・賃貸・修理

株式会社 秋田商店

〒532 大阪市淀川区十八条1丁目8-38

☎ 06 (399) 5441 (代)

貴社に作業の効率化、省力化を  
それが当社の願いです。

土木建設機械賃貸・販売  
茨木機械株式会社

代表取締役 宮田 幸則

本社 茨木市下穂積1丁目6番22号  
☎ 0726 (23) 0941 (代)  
機材センター 茨木市安威1477  
☎ 0726 (43) 6718

建設土木機械リース

株式会社 関西機工

取締役社長 志茂坂 敏

〒556 大阪市浪速区東神田町873-1

☎ 06 (561) 8601 (代)

水中ポンプ・発電機  
専門リース

水のコンサルタント

旭栄興業株式会社

取締役社長 岩崎 昇

〒535 大阪市旭区大宮1丁目11番15号

☎ 06 (955) 2020 (代)

建設機械・海洋土木機械リース  
(サンドコレクター<泥水処理機>販売)

泰宏工業株式会社

代表取締役 姫野 勝

〒551 大阪市大正三軒家西2丁目2番22号

☎ 06 (552) 2721 (代)

リンカーン社製品販売

エンジン 発電機 溶接機 建設機械・賃貸・販売・修理

大東興業株式会社

代表取締役 塚崎 誠康

〒660 尼崎市杭瀬南新町2丁目60番地  
☎ 06 (488) 4081~4085番

東京支店 東京都千代田区神田佐久間町1の11  
産報佐久間ビル内

☎ 03 (251) 4771 (代)

支店長 弘光 英敬



# 謹賀新年

50音順

建設機械の  
販売とリース・レンタル

## 中央機械株式会社

代表取締役 野崎 強

☎ 556 大阪市浪速区桜川2丁目1096

☎ 06 (562) 0731(代)

土木・建設機械  
賃貸専門の店

## 株式会社 成松屋

代表取締役 永田 仁作

☎ 556 大阪市浪速区幸町4丁目5の20

☎ 06 (562) 4461~6番

建設機械のことなら何でも

便利なシステム

貸し・売り・買いの3拍子!

●海外ルート確立(台湾、フィリピン、タイ...etc)

## 西尾リース株式会社

取締役社長 西尾 晃

●本社：大阪市南区豊谷中之町67 ☎06(251) 7302(代)  
●営業部：東北 ☎02237(3)4339 関東 ☎03(835)0240 名古屋 ☎0586(77)5240  
関西 ☎0729(49)4500 中国 ☎08266(4)2567 仮設 ☎0729(71)3801  
営業開発 ☎06(745) 7681 その他全国25店所・15サービス工場

あらゆる建設機械と各種ポンプ  
レンタル&リース

## 有限会社 日商機械

営業所 ☎ 06 (568) 3211番(代)

大阪市浪速区芦原町1176-3  
(立葉町バス停一ツ東辻南50m)

本社 ☎ 06 (568) 3236~3237番 夜間兼用  
大阪市浪速区木津川1丁目7番地の2

建設機械の販売と  
レンタル&リース

## 株式会社 横内商会

代表取締役 横内 武

☎564 大阪府吹田市南金田町1丁目1-4

☎ 06 (384) 3317(代)

仮設材のリース・レンタル

パイプリペア }  
パイプケレン機 } 販売・リース  
ゴールデンベッド }  
クランプオッカー }

## 山一仮設株式会社

代表取締役 渡辺 昇

☎578 東大阪市箕輪25番地

☎ 0729 (64) 2351(代)

杭打船の  
リース・レンタル

## 株式会社 和田工業所

取締役社長 和田 繁夫

☎550 大阪市西区本田3番丁15番地

☎ 06(581) 0051(代)

営業品目

N N C 空気圧縮機 発売元  
株式会社日立製作所 空気圧縮機 販売店  
北越工業株式会社 特約代理店・指定工場  
各種空気圧縮機及び真空ポンプ  
各種ニューマチックツール製作  
各種建設機械販売・修理・賃貸

## (株)西日本コンプレッサー

(旧(株)明治商会)

本社 大阪市福島区海老江中1丁目2-2

☎ 06 (453) 2021(代)

工場 大阪市西淀川区竹島町5丁目7番25号

☎ 06 (472) 4785・2198

土木建設機械  
総合レンタル&リース 商社

## 平川機工株式会社

代表取締役 平川 義辰

☎571 大阪府門真市新橋町20-19

☎ 06 (908) 2681(代)

土木・建設・鉄工機械

レンタル&リース・販売・修理

## 湊川産業株式会社

代表取締役 末田 芳晴

☎ 神戸市兵庫区芦原通2丁目2の23

(旧松原市電筋松原郵便局前)

☎ (078) 651-5577(代表)

工場 垂水・兵庫

建設機械賃貸・販売・修理

## 山喜商事株式会社

取締役 青田 勉  
営業部長

☎ 676 高砂市米田町米田字平津前1008の1

☎ 0794(32) 5312



建設機械一般

富野機工株式会社

代表取締役 野口 誠 輔

〒720 福山市曙町3丁目252-2  
☎ 0849 (53) 3033(代)  
三原営業所 〒723 三原市皆実町1857-10  
☎ 08486 (4) 2441(代)

建設機械一般

高橋産業株式会社

代表取締役 高橋 清

リース事業部 宇部市厚南区妻崎開作  
☎ 0836(41)6066(代)

建設機械一般リース

広島菱機株式会社

代表取締役 森川 照 夫

事業本部 広島市出島2丁目19-59  
☎ 0822 (53) 3291  
営業所 広島市佐東町八木3151-1  
☎ 08287 (3) 3500  
鳥取県米子市米原575  
☎ 0859 (33) 5291  
島根県松江市西嫁島町3丁目5-18  
☎ 0852 (23) 0433

建設機械一般

長浜産業株式会社

代表取締役 宇都宮義憲

広島事業所 呉市阿賀中央4丁目国道筋  
0823 (72) 5000(代)  
福山事業所 尾道市東尾道工業団地  
0848 (46) 1820(代)  
所長 山根 正 明

建設機械一般

備南電業株式会社

代表取締役 西山 長 男

本 社 倉敷市中畝4丁目10-27  
☎ 0864 (55) 4318(代)  
四国出張所 香川県綾歌郡国分寺町国分  
☎ 08787 (4) 1421

土木建設機械リース

水電リース株式会社

代表取締役 渡辺 広 一

本 社 〒712 倉敷市連島西之浦1008  
☎ 0864(44)3890(代)  
福山営業所 〒720 福山市手城町13丁目北1400  
☎ 0849(31)0194

中国建設機械リース業協会 正会員・賛助会員一同(五十音順)

(正 会 員)

阿川機工株式会社  
石田産業株式会社  
伊藤機械産業株式会社  
大広機械工業  
音頭金属(株)広島営業所  
極東リース株式会社  
熊谷電機工業株式会社  
光東自動車工業株式会社  
大和工業株式会社  
株式会社山蔭リース  
三共リース株式会社  
(株)山陽リースセンター  
品川鋼材株式会社  
信和機工株式会社  
(株)相互リース東広島営業所  
大徳商事株式会社  
高橋産業(株)リース事業部  
中国リース販売株式会社  
徳山リース産業  
富野機工株式会社

(賛 助 会 員)

長浜産業株式会社  
西尾リース(株)広島営業所  
原商リース株式会社  
株式会社広島機材商会  
広島菱機株式会社  
備前機械株式会社  
備南電業株式会社  
富士建機株式会社  
富士建設機械(株)岡山営業所  
富士リース株式会社  
富和モーター株式会社  
建機センター広島事業所  
福山三共リース株式会社  
丸島産業株式会社  
松江ヤンマー(株)鳥取営業所  
水電リース株式会社  
安井機械店  
安原建機株式会社  
(株)吉川機械岡山営業所  
株式会社ヨシムラ機械  
株式会社ワキタ徳山営業所

株式会社大淀建機工業  
加藤ポンプ製造(株)  
大阪営業所  
川口機械産業(株)  
広島営業所  
(株)小松製作所中国支社  
国際建機株式会社  
広島営業所  
(株)桜川ポンプ製作所  
広島出張所  
大旭建機(株)広島営業所  
(株)鶴見製作所広島営業所  
(株)寺田ポンプ広島営業所  
デンヨー(株)広島営業所  
長岡技研(株)大阪営業所  
日熊工機(株)広島出張所  
林パイプレーター(株)広島出張所  
平戸金属広島販売(有)  
広島いすゞ自動車(株)  
プリジストン工業用品  
中国販売株式会社  
北越工業(株)広島営業所  
水島ゴム工業用品(株)  
ヤンマーディーゼル(株)  
広島支店



# 謹賀新年

50音順

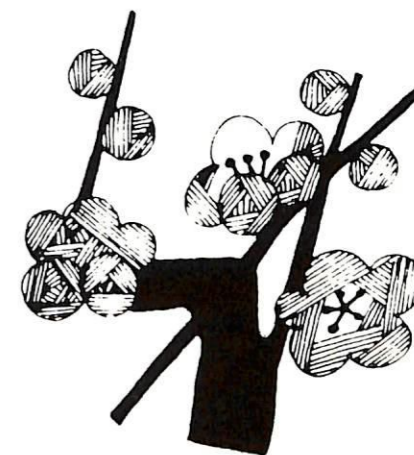
## 宮城県建設機械リース業協会 正会員一同

会社名	代表者名	電話番号	所在地	郵便番号
青葉商工株式会社	阿部喜平	0222-56-0126	仙台市小田原弓ノ町31	983
(有)氏家重機建設仙台営業所	菅野剛	02237-2-6817	泉市松森字齊兵衛44	981-31
小野リース株式会社	小野義隆	0222-88-5534	仙台市六丁目字小荒井裏2-2	983
開盛機械工業株式会社	後藤孝雄	0222-95-1911	仙台市日の出町3-1-20	983
機広商事株式会社	川元清志	0222-57-1295	仙台市宮千代1-20-19	983
共進電機工業株式会社	太斉喜久雄	0222-57-3241	仙台市日の出町1-2-10	983
三盛電工株式会社	盛崎孝三	0222-34-6341	仙台市高松1-17-19	983
株式会社三洋機械	浅野健児	0222-92-4791	仙台市卸町3-1-20	980
セントラル機工株式会社	赤沢善太郎	0222-57-1691	仙台市宮城野2-7-48	983
株式会社鈴孝建機リース	菅原武夫	0222-45-0631	仙台市鉤取字東原4番地の1	982
第一建機実業株式会社	久保田雄	0222-41-0662	仙台市中田町字中河原25-1	981-11
滝田工業株式会社	滝田秀司	02295-2-2331	宮城県志田郡三本木町善並田154-1	989-63
館内機械産業株式会社	館内勝男	022386-3539	宮城県宮城郡宮城町下愛子上下62	989-31
中外リース株式会社	菅原惇一	0222-92-5781	仙台市卸町3-1-23	983
東建リース鋼業株式会社	成田春夫	0222-92-1171	仙台市中倉2-24-5	982
東北グレーダー株式会社	石井嘉一	02237-2-2415	泉市松森字中道81	981-31
東北部品販売株式会社	佐久間亮之郎	02238-2-0926	名取市本郷字観音224-4	989-24
東北リース株式会社	菅野安清	0222-86-1555	仙台市南小泉門田東11	982
株式会社ニホンレンタル	高橋正男	0222-92-7051	仙台市扇町5-4-5	983
日商機械工業株式会社	小原寛司	0222-62-8211	仙台市国分町3-10-21	980
富士建機リース株式会社	福田猛	02238-2-5171	名取市飯野坂字南沖1-1	981-12
宮城グレーダ株式会社	伊藤直人	02203-4-3145	宮城県登米郡中田町宝江新井田字南新田493~3	987-05
サンエー工業(株)仙台営業所	早坂弘美	0222-94-5081	仙台市大和町4-9-11	983
西尾リース(株)東北営業部	柚木晃	02237-3-4339	泉市七北字大沢大ヶ沢9-83	981-31
ニッケン東北株式会社	岸方万	0222-87-2524	仙台市六丁目字明屋敷2-1	983
山中産業(株)仙台支店	中野勇	0222-94-7231	仙台市扇町3-4-23	983
ユナイテリース(株)仙台支店	豊田忠一	0222-47-9996	仙台市郡山字上野16	982
(株)ワキタ仙台営業所	大森考	0222-92-6575	仙台市扇町4-6-26	983
三洋機械株式会社	菊池美文	0196-37-2341	岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-10-4	028-36
出羽リース株式会社	佐藤幸治	0234-24-3210	酒田市千石町1-1-38	998
山形セントラルリース株式会社	石井淳三	0236-41-4831	山形市蔵王成沢218-1	990-23
北東機械興業株式会社	三浦賢策	0178-43-5381	八戸市沼館1-9-20	031

## 編集後記

広報委員長  
志茂坂 敏

連合会会報“新年号”をお手元にお届けいたします。同会報も本号で創刊以来8号となりました。業況低迷の中で、会報のあり方についても研究する必要があるのではないかと考えられます。今後ともますます精進し、少しでもこの会報が各位のお役に立つよう努力したいと思っていますので何卒よろしくご協力ご支援の程お願いいたします。なお、末尾になりましたが、ご多忙中、執筆していただいた方々、ならびに協賛いただいた各位に対し、誌上ながらお礼申し上げます。



## 会報

第8 新年号

昭和52年1月25日発行

発行所

社団法人 全国建設機械リース業連合会  
東京都千代田区神田駿河台2-1 〒101  
近江兄弟社ビル4階  
TEL (03)293-7273~4

発行人

会長 山内 鹿藏

編集責任者

広報委員長 志茂坂 敏

企画製作

総合レンタル企画



静かな工事で国土開発・都市再開発を

# デンヨー 防音型 SS シリーズ

防音型エンジン発電機



DCA-55SS  
45/50kVA・200/220V・50/60Hz  
いすゞ DA120・76.5PS/1800rpm

防音型エンジン溶接機



DBD-230YSS  
40A-230A・2ミリ-5ミリ  
ヤンマー NS-130C

防音型エンジンコンプレッサー



DPV-175S  
5.0m<sup>3</sup>/min・7kg/cm<sup>2</sup>・ヘーンロータリー形  
いすゞ DA-220・53PS/2000rpm

デンヨーの防音型SSシリーズは、デンヨー独自の防音型設計により、いずれも70ホン以下という静かさ。しかも、耳ざわりな不快音を取り去っていますから、ふたりの会話が通常の声の大きさで十分できます。もちろん、夜間、住宅地など周囲に気がねして工期を遅らせる心配もありません。いつでも、どこでも思う存分ご使用ください。

 **デンヨー株式会社**

本社 東京都中野区上高田4-2-2  
☎ 03(389)3111 代表 千 164  
営業所 札幌・仙台・新潟・東京・横浜・川越・宇都宮・静岡  
岡・名古屋・金沢・京都・大阪・広島・高松・福岡